

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日	平成27年6月29日		
所属学部・研究科	経済学部/研究科	3年次 (留学開始時点)		
留学先大学	ネバダ大学リノ校 (国名: アメリカ合衆国)			
所属学部・学科等名	Intensive English Language Center			
在籍身分				
留学期間	平成26年8月20日～平成27年5月8日			
1. 渡航について				
ビザについて	ビザの種類: F1			
	ビザ申請先: 大阪			
	取得方法, 提出書類: パスポートや収入証明書			
	手続きに要した日数: 一週間程度			
その他必要な事前手続き				
出国年月日	平成26年8月18日			
経路	成田空港→ロサンゼルス国際空港→リノ・タホ空港			
現地での出迎え	有 (大学関係者)			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	二日間にわたり授業の説明や、大学内の案内、予防接種を受けました。			
帰国年月日	平成27年5月14日			
経路	リノ→ロサンゼルス→成田			
2. 留学経費について				
所要経費	総額	134万	円	
	内訳	渡航費	20万	円
		保険料	10万	円
		教科書代(学費)	4万	円
		宿舍費	55万	円
		食費	35万	円
		その他 (旅行費)	10万	円 円 円
3. 授業について				
2014年秋学期	8月20日～12月15日			

2015 年春学期	1 月 20 日～5 月 8 日				
年 学期	月	日	～	月	日
年 学期	月	日	～	月	日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	英語のスピーキング、リスニング、リーディング、ライティングそれぞれについて教科書などを用いて勉強しました。				
単位互換希望の有無	<input type="checkbox"/> 有 ※有の場合, 所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること				
学術面に関する後輩へのアドバイス	課題が毎日出るのでそれをしっかりこなすことが大切だと思います。				
4. 生活等について					
(1) 留学先の住居について					
住居の種類	<input type="checkbox"/> 大学の寮				
住居の広さ	約	m ²	同居人の有無・有→無	<input type="checkbox"/> 有 (1 人)	<input type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 水洗便所 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> インターネット				
住居費	1 ヶ月当たり	600 ドル	(現地通貨)	約七万円	
住居を決定した方法	<input type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 (大学のホームページより)				
留学先での住居全般に関するアドバイス	寮はアパートに比べてお金がかかりますが、大学のすぐそばにあるので通学はとても楽です。				
(2) 医療について					
1 日以上入院を要する 病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> しなかった				
入院した場合	により		日入院		
留学に当たり保険を	<input type="checkbox"/> 掛けた				
掛けた場合	<input checked="" type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ()				
掛け金は	年間 10 万円程度 補償額 死亡 円, 入院1日 円 その他 ()				
留学前後での予防接種 の必要の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	日本で受けれるものは日本で受けと方がいいとは思いますが、何種類かは探すのが大変なので、留学先大学の保健センターで受けるのもありかと思います。				
日常的な健康について 不安が	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった あった場合その理由：				
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	病院に行かなかったのであまり分かりません。				

留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと	体を壊してしまうと大変なのでそうならないように気を付けましょう。	
(3) 危険を感じた地域, 状況		
大学の近くのバーで男性が射殺されたそうです。そういうことがあるので何か言い争いなどが起こっている場からは離れるようにしましょう。		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
大学の近くではあまり買い物などをする場所がないのでバスを利用してショッピングセンターまで行くといいと思います。		
5. 帰国後の進路について		
卒業予定年月	平成 29 年 3 月	(当初の卒業予定年月 平成 28 年 3 月)
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	<input type="checkbox"/> 4 年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input checked="" type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他 (具体的に)	
現在の状況および今後の予定・進路等	平成 27 年の後期で単位をほぼ取り終えて、平成 28 年に就職活動をしようと思っています。	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫	なし	
6. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等		
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等)	コメント
7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)		
留学するといろいろ大変なことがあると思いますが、周りの人に助けてもらいながら頑張ってください。困難や問題があるからこそ留学は面白いのではないかと思います。		

学習の概要のレポート

IELC は留学生が大学に入学して、英語の授業についていけるようトレーニングをするための場所です。なので授業の内容は文章を読んだり、エッセイを書いたり、TED のプレゼンテーションを見てノートを取ったりします。リーディングの課題では 200 ページの小説を読むというものもありました。小説を読んで内容についてクラスメイトと話し合い、その後その小説を実写化した映画を教室で見ました。IELC のカリキュラムはともしっかりしていて、一学期かけて 2 冊の教科書をじっくり進めていくという感じでした。先生方はとても優しく質問すると丁寧に教えてくれます。いろいろな国からの留学生と同じ教室で授業を受けるので、外国人の授業の受け方に驚くかもしれません。質問があればすぐに手を挙げ、言いたいことがあれば口にするという光景は日本ではあまりないので驚いたことが何回かありました。

課題は毎日出るのでありますがいろんなパターンがありました。教科書の問題を解くだけでなく、自分の声を録音してオンラインで提出する課題もありました。母国語が違う生徒とペアになり一緒にプレゼンテーションをするという課題も何度もありました。

IELC でも様々なイベントがあります。僕が一番好きだったのは留学生がそれぞれの国の料理を振る舞うというイベントです。

僕は他の日本人留学生と一緒に味噌汁を作りました。中国や韓国、ヨーロッパから南米の料理まで楽しむことができとても楽しかったです。

いろいろな国から来ている留学生と交流するいい機会だと思うのでイベントには是非参加しましょう。

IELC では **conversation partner** といって英語の会話する力を上げるための手伝いをしてくれるパートナーを紹介してくれます。パートナーはアメリカ人で留学生に会うことに慣れているので最初はゆっくり話したりと気を使ってくれます。仲良くなれば学校で話すだけでなく買い物に連れて行ってくれたり、パーティーに招待したりしてくれます。留学ですぐはアメリカ人と友達になるのは難しいかもしれないので IELC でアメリカ人の学生を紹介してもらおうといいと思います。僕のパートナーは日本語を勉強しているアメリカ人だったので、英語を教えてもらう代わりに、日本語の課題のお手伝いをしたりしました。

生活の概要のレポート

ネバダ州のリノは標高が高いので到着してすぐは息をするのが苦しいかもしれません。夏は暑くて冬は寒いので夏服冬服共に必要です。ですが冬服を日本から持って行くと荷物が多くなってしまうので僕は冬服はリノで全て買いました。

バスでいろいろな場所へ行くことができますが、車で出かける方が楽なのでアメリカ人の友達を作っているいろいろ連れて行ってもらうといいと思います。日本語を勉強しているアメリカ人の学生がたくさんいるので、最初はそういう学生を見つけて友達になってみると思います。

また、留学生の面倒をよく見てくれる地域の方がいらっしゃるので、困ったことがあれば頼ってみるといいかもしれません。その方々は毎週日曜日に無料でディナーを用意してくれます。日本人に限らず多くの留学生が集まるので国際交流ができるいい場だと思います。場所は大学から歩いていけるので是非参加してみてください。

大学内では頻繁にいろいろなイベントが行われます。

例えば毎週木曜日には大学内の映画館で新しい映画を無料で見ることができます。イベントでは新しい出会いがあったり、貴重な経験ができるのでできるだけ参加してみてください。

アメリカ国内を旅行する場合は基本的に飛行機での移動になるので早め早めに計画して飛行機やホテルを予約しておくことで費用を抑えることができます。サンフランシスコへはリノからバスで行くことができるので、連休などを利用してぜひ行ってみてください。

クレジットカードはアメリカで生活するなら必要です。僕は普通のクレジットカードと現金をおろすためのデビットカードの 2 枚を持っていきました。支払いが簡単だし買い物の履歴が残るのでクレジットカードを使っている留学生が多かったと思います。クレジットカードでも手続きをすれば現金を ATM でおろせるのでかなり便利です。